



第38期 2025年7月～2026年6月

THE Y'S MEN'S CLUB OF FUJI



CHARTERED 1988

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

「強い義務感を持つ！ 義務は全ての権利に伴う」

富士ワイズメンズクラブは「社会を明るくする運動富士市推進委員会」の加盟団体です

国際会長主題

エドワード・オン

信念、愛、行動

アジア太平洋地域会長主題

田上 正

信念と愛をもって行動しよう

東日本区理事主題

山下 真

ワイズのらしさ再発見

富士山部部長主題

勝又隆吉

参加して生き活き学ぶ我が奉仕

富士クラブ会長主題

増田 隆

集う 紡ぐ つながる

会長

増田 隆

副会長

仲澤昭夫

書記

吉澤廣美

会計

小澤嘉道

担当主事

金井 淳

2025年
12月
会報

強調月間
キリスト教理解
IBC

★2025年12月例会★

とき 2025年12月10日（水）18:30～

ところ ホテルグランド富士 61-0360

受付 増田 隆君

司会 鈴木靖巳君

1. 開会点鐘

会長

吉澤廣美君

1. 開会の挨拶

会長

会長

1. ワイズソング・ワイズの信条

1. 東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和

1. 会長挨拶

1. ゲスト・ビジター紹介

1. 誕生日

1. 各委員会・書記・会計・事務局報告

1. 出席率スマイル報告

1. 閉会の挨拶

高野 亨君

1. 閉会点鐘

会長

例会終了後役員会を開催します

卷頭言

鈴木靖巳

奉仕活動をしながらわいわいがやがや異業種の仲間と集まり交流する会を立ち上げようと云う話をJC仲間の故鈴木勝巳ワイズよりいただきJC活動も卒業していたので清水育ちの私は直ぐ共感しチャーターメンバーとして、はや40年弱が過ぎ多くの友に出逢えたことや会長や30周年実行委員長の仕事で貴重な経験をさせていただいたことは私の人生の財産となり、その後の町内会長や神社総代の奉仕活動に役立ちました。余り性格的に合わない活動でしたので今では貴重な経験が出来た事に携わっていただいた仲間に感謝しかありません。あれから十余年、今はいつでもスタンバイですが体力、気力、能力が衰えて後ろをついていくだけです。しかしメンバーとの月一回の定例会後の一杯会がわたしを元気にしてくれる栄養ドリンク剤です。こんな素晴らしいワイズにもう少し頑張ろうと思います。巻頭言ならぬマイタイムかな？終わり。

役員会終了後「クリスマス会」を開催します

12月 Happy Birthday

該当者なし

11月例会報告

在籍会員	8名	例会出席者	5名	スマイル基金	5,000円	CS基金	円
休会会員	1名	出席率	63%	スマイル累計	20,000円	CS累計	円
担当主事	1名	ゲスト	名	ビジター	名	総出席者	5名

マイタイム

C S 委員長 金井 淳

12月になると、街も心も少しずつ明るくなり、クリスマスの訪れを感じます。YMCA やワイズメンズクラブにとって、クリスマスは誰かのために力を尽くす“奉仕の原点”を思い起こさせる季節です。今年は、思わず胸が熱くなる奉仕の形を目にしました。北海道大学の元学生・中山奏琉さんは、希少がんとの闘病の末に亡くなりましたが、生前に予約投稿した「グエー死んだンゴ」というユーモアあふれる最期のメッセージが広く拡散されました。その投稿をきっかけに、彼を悼む「香典代わり」としてがん研究機関への寄付が数千万円規模で集まっています。小さな行動や一言が、多くの人々の心を動かし、思わぬ形で善意の連鎖を生む——まさにクリスマスの精神そのものだと感じました。年の瀬に、この温かなつながりを胸に、来年も地域の光となれるよう歩みを続けたいと思います。

伊東クラブ創立 50 周年記念例会

伊東ワイズメンズクラブ創立 50 周年記念例会が 11 月 15 日「伊東を継ぐもの達」をメインテーマに全国より総勢約 150 名の来賓、ゲスト、ビジターが伊東温泉サンハトヤに集結しました。



総勢約 150 名の 来賓・ゲスト・ビジターでの記念撮影

富士宮クラブの佐野加奈さんのフルート演奏で讃美歌 312 番を参加者全員で歌い厳かにして華々しく記念例会が開会しました。牛田さん、鈴木さんの 2 名のチャーターメンバーが表彰されました。50 年の伊東クラブの歴史の重みが感じられた表彰式でした。富士クラブから仲澤君、吉澤君、増田君の 3 名が参加しました。



余りにも多くの参加者に驚き、後ろの方で静かにお酒を酌み交わしていました。本来でしたら外のプールサイドで記念撮影の予定でしたが、素晴らしい記念例会のセレモニーが長引き、上の写真が記念写真です。



伊東市少年少女合唱団によるウエルカムハーモニー

伊東クラブが援助している少年少女合唱団の若々しく澁刺とした歌声は伊東市のすばらしい将来を見た思いがしました。ただ、少年は 1 名でした。

富士山 YMCA 便り

富士山 YMCA 金井 淳

12 月の富士山 YMCA のイベントを紹介いたします。12 月 13 日(土)には、「富士山きっずデイキャンプ～冬の星座を見よう～」を開催いたします。天文シミュレーションソフトで星の動きを学び、大きな望遠鏡を使って冬の星座や流れ星を観察します。また、災害時に役立つ野外炊事の体験も実施します。寒さの中で仲間と協力しながら学ぶことで、自然の美しさと生きる力を実感する 1 日となれば幸いです。

マイタイム

C S 委員長 金井 淳

12月になると、街も心も少しずつ明るくなり、クリスマスの訪れを感じます。YMCA やワイズメンズクラブにとって、クリスマスは誰かのために力を尽くす“奉仕の原点”を思い起こさせる季節です。今年は、思わず胸が熱くなる奉仕の形を目にしました。北海道大学の元学生・中山奏琉さんは、希少がんとの闘病の末に亡くなりましたが、生前に予約投稿した「グエー死んだンゴ」というユーモアあふれる最期のメッセージが広く拡散されました。その投稿をきっかけに、彼を悼む「香典代わり」としてがん研究機関への寄付が数千万円規模で集まっています。小さな行動や一言が、多くの人々の心を動かし、思わぬ形で善意の連鎖を生む——まさにクリスマスの精神そのものだと感じました。年の瀬に、この温かなつながりを胸に、来年も地域の光となれるよう歩みを続けたいと思います。

11月例会報告

定刻となり、11月例会は開催されました。メールが入り、急遽 1 名が不参加となり 5 名での開催となりました。少ない参加者でしたが、中身の濃い例会にしようと（出席者が少ないのでついつい大きな声に…）ワイズソング、ワイズの信条そして主題を大きな声で歌い、唱和をしました。食事の後、マイタイムになり、参加メンバー 5 名がそれぞれ持味のあるお話しをして頂き非常に有意義でした。各委員会報告があり鈴木君の閉会の挨拶で 11 月例会は終了しました。



少ない人数ですが大きな声でワイズソング齊唱

11月役員会報告

書記 吉澤廣美

- 1月富士宮・富士合同新年例会は富士クラブがホストです。1月 14 日 (水) 18:30～ 会場はホテルグランド富士 登録料 5,000 円 招待者は富士山部部長 プログラムは今後検討する
- フードサポートネットワーク FUJI による食料頒布会に、できる範囲で協力する。家にある不要の食を 12 月例会時に持ち寄り、フードバンクにする。
- 11 月 15 日 (土) 伊東クラブ 50 周年記念例会に 3 名が参加する。

富士クラブは

富士山女子駅伝 2025 全日本大学女子選抜

駅伝競走に交通ボランティアで参加します

12 月 30 日 富士・富士宮市内